

# 世界遺産への道

## 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

No.  
147

発行



福津市

編集

広報秘書課 〒811-3293 福岡県福津市中央1-1-1

印刷

久野印刷株式会社



### 22号墳

新原・奴山古墳群では、東西 800mの台地上で 41 基の古墳を見学することができます。その中でも 22 号墳は台地の中央部に5世紀に造られた最大の古墳です。現在は前方部が後世の耕作で失われていますが、直径が54m、高さが7. 8mの円形の墳丘（後円部）は残り、宗像地域を支配して沖ノ島での祭祀を執り行った宗像氏の古墳の威容を私たちに伝えています。また、墳丘の上には縫殿宮の祠が建てられ、信仰されています。

新原・奴山古墳群を世界遺産に！  
届け私の思い

今月はいんずの里市の関係者から話を聞きました。

### 世界遺産パネルを展示しています



柴田 文敏 さん

昨年からは店舗の壁に世界遺産を紹介したパネルを展示しています。それを熱心に見学しているお客さんをよく見かけ、新原・奴山古墳群への関心の高さを実感します。今後もおもてなしの準備を進めます。

### リピーターを増やす努力を



花田 砂恵子 さん

世界遺産に登録されている遺産の多くは、「二度行けば十分」と言われていると聞きます。新原・奴山古墳群はそうならないように、魅力をたくさん発信しなければなりません。

### 私たちの宝、古墳群を未来へ残します



寺嶋 久佳 さん

歴史的価値の高い新原・奴山古墳群が世界遺産になることは、地元にとってもたいへん誇らしいと思います。今後はこの遺産をしっかりと後世へと伝えることがいっばい大切なことだと考えています。